

# 7月 ちびっこ落語の学校

令和5年7月20日

椎葉村立  
不土野小学校

## 集合学習が行われました。(椎葉小学校にて)

全学年、1学期に1回(中学年～6/22・23、低学年～6/29・30、高学年～7/13・14)、2学期に1回の年間2回計画されています。集合学習のねらいは、次の3つです。

- 村内同学年の仲間と、少ない人数ではなかなかできない学習や体験を通して、いろいろな考え方やものの見方を学ぶ。
  - 仲間との集団行動や集団生活をする中で、自分のことは自分でする力や自信をもって積極的に活動する力を身に付ける。
  - 村内の同学年の友達との交流を深めることで、仲間意識を高め、仲間とともにふるさと椎葉を大切にしていける気持ちをもつ。
- たくさんの同級生と学習しながら交流を深めることができ、よい思い出にもなりました。帰りの車中では、熟睡している子もいたようです。きっと、集合学習の夢を見ていることでしょう。



## 落語家 春風亭柳之助 師匠 来校(7/12)

本校が、約30年前から取り組んでいる落語活動ですが、12日(水)には、春風亭柳之助 師匠が来校され、これまでの練習の成果を見てもらい、一人一人にアドバイスをいただきました。また、師匠から「落語はテンポ(調子)と表情が大切」「落語を楽しんで」「失敗してもダメだと思わず、やり直せば大丈夫」「落語を通して自分の個性を發揮していほしい。落語はそのための一つのツールです。」といった技術面とともに気持ちのもち方についても話していただきました。今回のご指導をもとに、これからは練習を重ね、子ども落語全国大会や平家祭り、学習発表会で披露していくとともに、師匠からの様々な教えを今後の人生にも生かしていってほしいですね。



## 7～8月の不土野小の予定



月	火	水	木	金	土	日
7月17日 海の日	18日 第1回学校運営協議会	19日 プール納会	20日 結団式	21日 終業式	22日 夏季休業(8/27迄)	23日 こども落語全国大会決勝
7月24日 夏季休業	25日 夏季休業	26日 夏季休業	27日 夏季休業	28日 夏季休業	29日	30日
7月31日 夏季休業	8月1日 夏季休業	2日 夏季休業	3日 夏季休業	4日 登校日	5日	6日
8月7日 夏季休業	8日 夏季休業	9日 夏季休業	10日 夏季休業	11日 山の日	12日	13日
8月14日 学校閉庁日 不土野地区夏祭り	15日 学校閉庁日	16日 学校閉庁日	17日 学校閉庁日 除草剤散布(運動場)	18日 学校閉庁日	19日	20日 PTA奉仕作業 魚しょく体験(予定)
8月21日 夏季休業	22日 夏季休業	23日 夏季休業	24日 夏季休業	25日 夏季休業	26日	27日
8月28日 2学期始業式	29日	30日 栽培活動	31日 伝承活動③ 避難訓練(地震)	9月1日	2日	3日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。



## 民生委員・児童委員訪問(6/20)

6月20日に、民生委員・児童委員の5名の方が来られました。子どもたちの学習の様子を見ていただきました。心身ともに健やかな幼児及び児童・生徒の育成のために活動されています。不土野地区の担当委員さんは椎葉鉦蔵さんです。主任児童員さんも2名来られました。

子育て等でご相談されたいことがありましたらぜひ連絡してみてください。



## 栽培活動(6/21)

あいにくの小雨でしたが、学校用務の佐和子先生が種から育てた花の苗を、子どもたちがポットからプランターに移植しました。毎年している上級生は慣れたもので手際よく植え替えていました。1年生も苗を優しく扱いながら植えていました。きれいな花が咲いて学校を飾ってくれるように、今後子どもたちもお世話をしっかりしてほしいです。時間が余ったので、窓ガラス拭きもしました。このような活動は、心も優しくきれいになっていきますね。



## 租税教室(6/27)

5・6年生が税金について学習しました。村税務住民課から2名の方に来校いただき、「税金の使い方」や「もし税金がなくなったらどのような世の中になるのか」について教えていただきました。消費税を払っている子どもたちは、最初は「税金なんてなくていいのに」と言っていたのですが、自分たちの身近なものに使われていることを知り、真剣な表情で聞きながら、税金の大切さについて学びました。



## いのちの週間(7/3~7)

「いのち」について考える週間でした。学校図書館にある「いのち」に関連する本を取り出して置いたりしていると、児童は手に取って読んでいました。知っている本がありますか？

- ヒロシマ 消えたかぞく
- だいじょうぶ だいじょうぶ
- 生きるんだ ポンちゃん
- 川は生きている
- ちいさなあかちゃん こんにちは
- おじいちゃんが おばけになったわけ
- わすれられないおくりもの
- 何のために 生まれてきたのか？



## 「抱っこの宿題」週間(7/3~9)

本校では、親子のスキンシップを深め、思いやりの心を育む目的で各学期に1回「抱っこの宿題」週間を設けています。これは、「1日1回以上、ギュッと抱きしめる、ハグをする」ものです。

この「抱きしめる」「ハグをする」という行為によって、親も子ども心が癒やされ、お互いにより影響があることが分かっています。「子どもの成長」や「体と心のぬくもり」を確認する機会になるとともに、「いのち」についても感じる・考える機会にしてほしいと思います。

感想等については、次号でご紹介する予定です。

## 学校にひえつき節が響いています

先月の13日に続いて、黒木忠様に来校いただき、「ひえつき節」の指導をしていただきました。いつもご指導ありがとうございます。ひえつき節の歌詞の意味をふまえながら、子どもたちは心を込めて歌っています。体育館や校内いっばいに子どもたちの声が響き渡ります。一生懸命でとてもいい声です。忠さんから「前回より声が出ている」とお褒めの言葉をいただきました。

児童は、9月に行われる「第37回ひえつき節日本一大会」に出場予定です。練習の成果を発揮して精一杯歌ってほしいですね。

